

ESUJディベートレクチャー

ESUJ社会人ディベートクラブ 第5回企画
座学&演習 第1回テーマ: Argumentation

講師: 木地 利光

今日のレクチャー内容

①ディベートとは

- 1) What is Debate?
- 2) Motionのタイプ
- 3) 勝敗基準
- 4) ディベートの流れ

②Argumentationについて

- 1) Argumentとは
- 2) Argumentの考え方 (実践演習)
- 3) Argumentの伝え方 (実践演習)

①ディベートとは

1) What is Debate?

2) Motionのタイプ

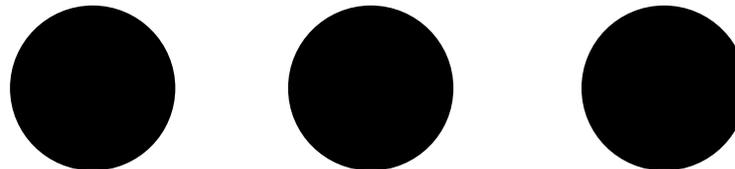
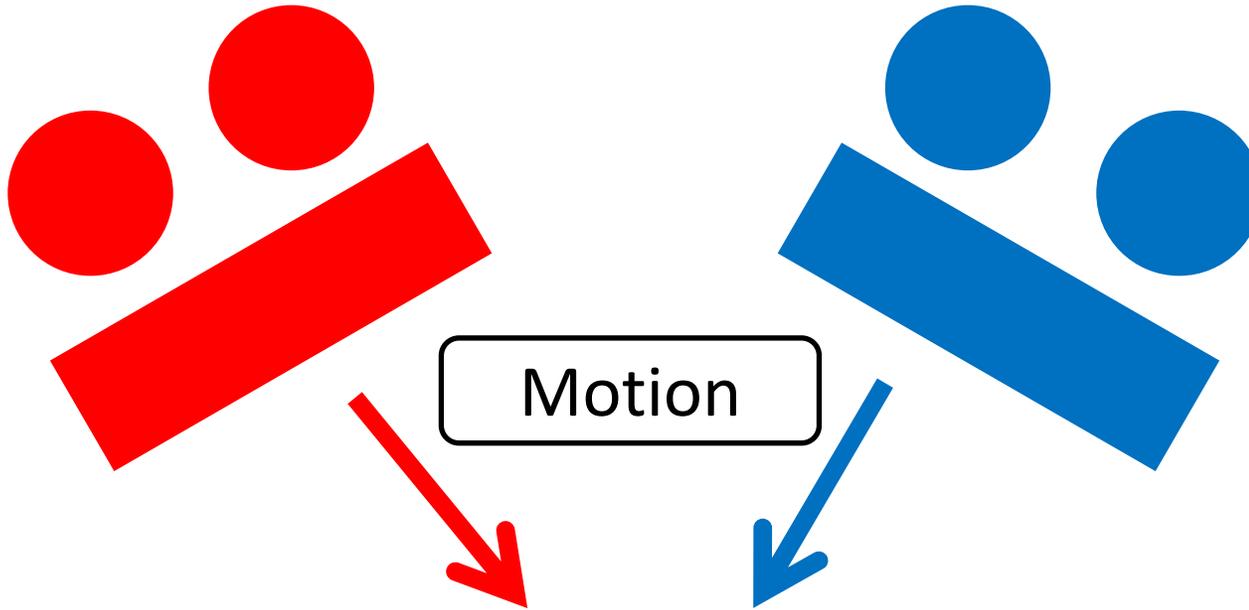
3) 勝敗基準

4) ディベートの流れ

1) What is Debate?

Gov (肯定側)

Opp (否定側)



Judge (第三者)

2) Motionのタイプ

1. Policy debate (政策論題) : **最もよく出るタイプ**

(例) THW make voting compulsory.

THBT Japanese Government should abolish death penalty.

2. Value debate (価値論題) : **大会によって時々出る**

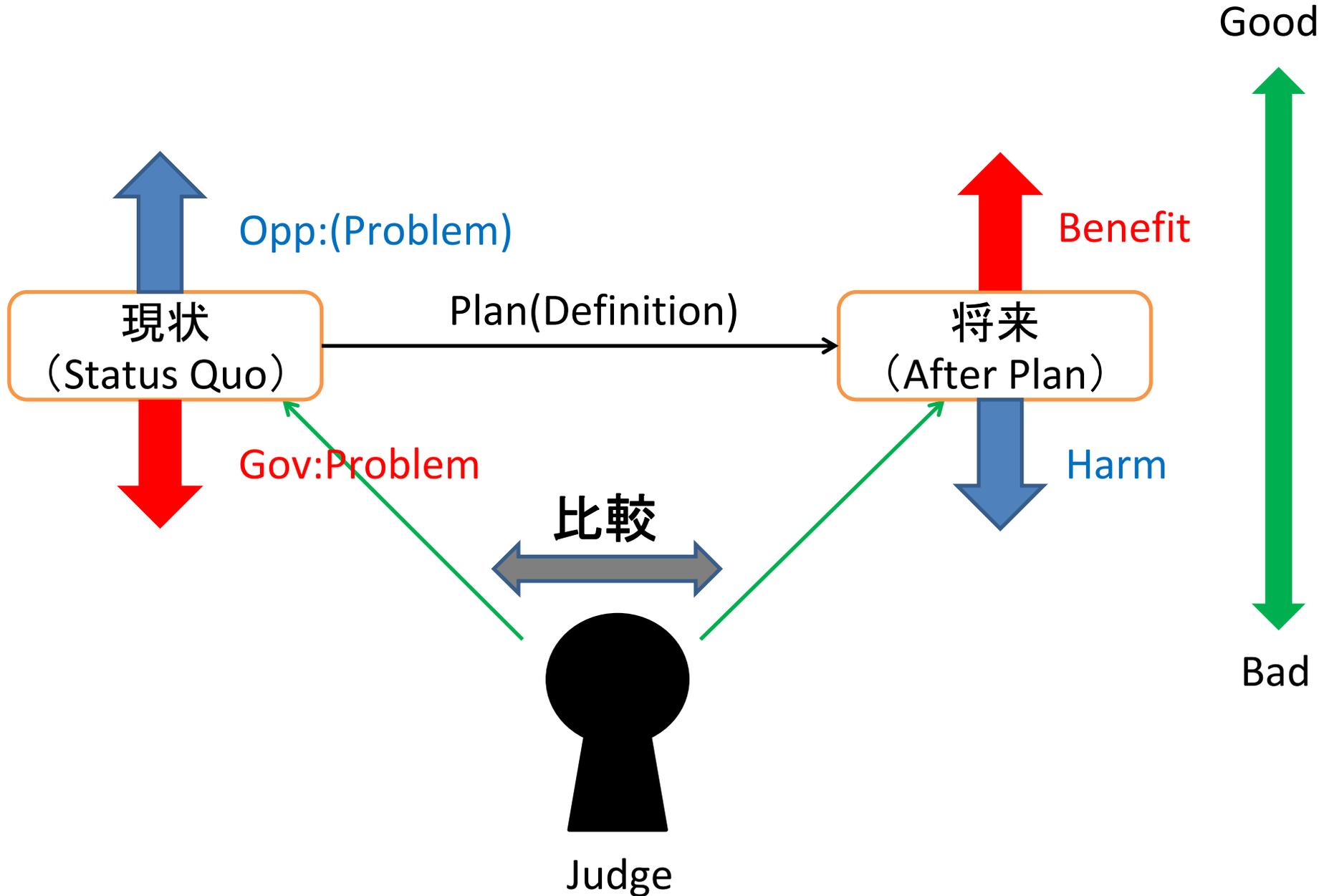
(例) THBT living in countryside is better than living in city.

THBT university student should have a boyfriend or girlfriend.

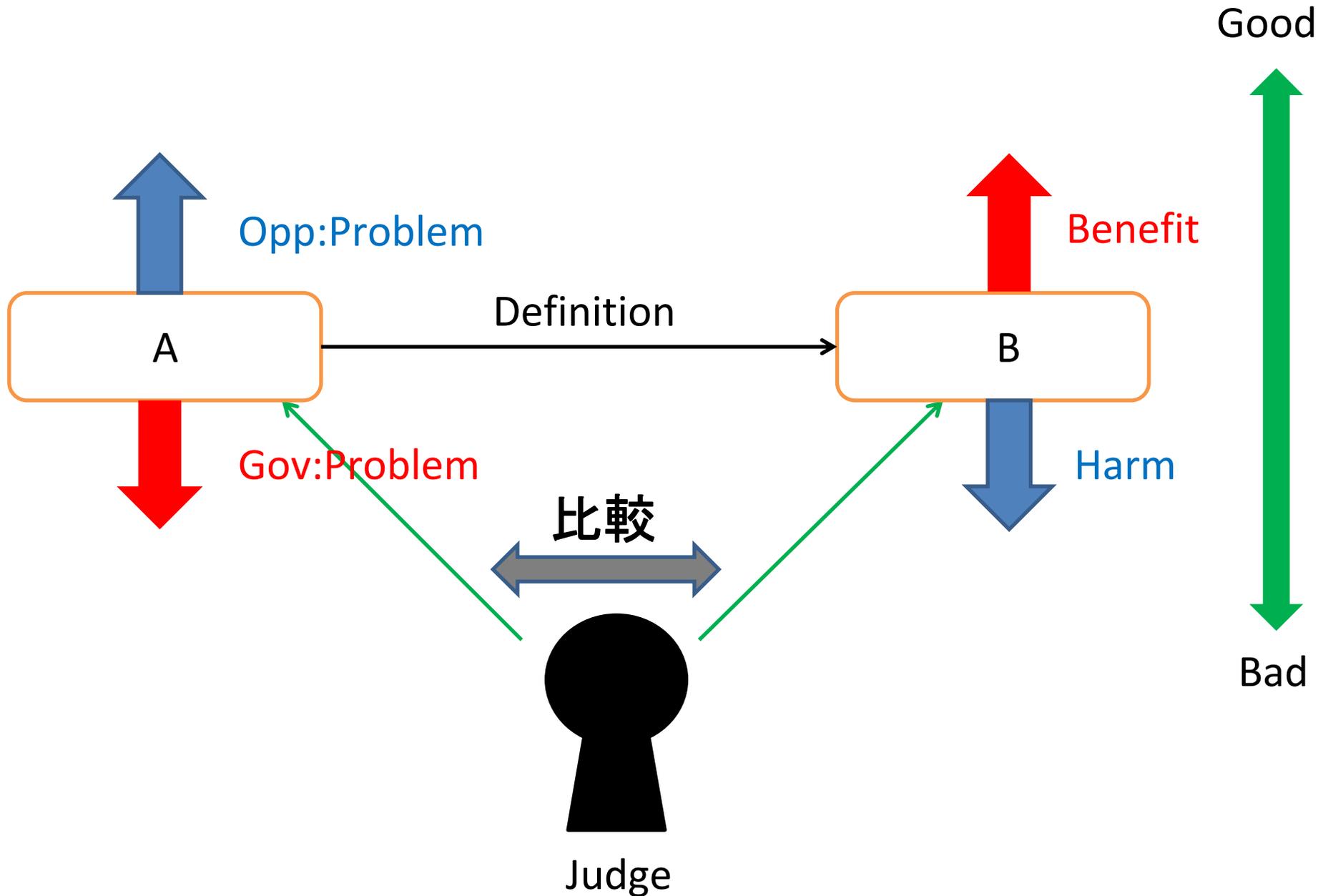
3. Fact debate (事実論題) : **ほとんど出ない**

(例) THBT EURO has failed.

3) 勝敗基準 (1. Policy debate の場合)



3) 勝敗基準 (2.Value debateの場合)



4) ディベートの流れ (NAの場合)

Gov

Opp

1

- Set-up
- Team-line(Stance)
- Argumentation

PM



1

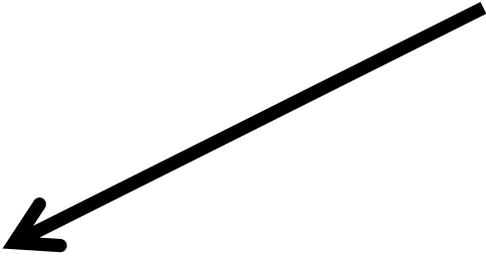
- Clash
- Team-line(Stance)
- Refutation
- Argumentation

LO

2

- Refutation
- Reconstruction
- (New Argument)

MG



2

- Refutation
- Reconstruction
- (New Argument)

MO



1

- Summary
- Criteria
- Refutation to MO New matter

PMR



1

- Summary
- Criteria

LOR



② Argumentationについて

- 1) Argumentとは
- 2) Argumentの考え方
- 3) Argumentの伝え方

1) Argumentとは

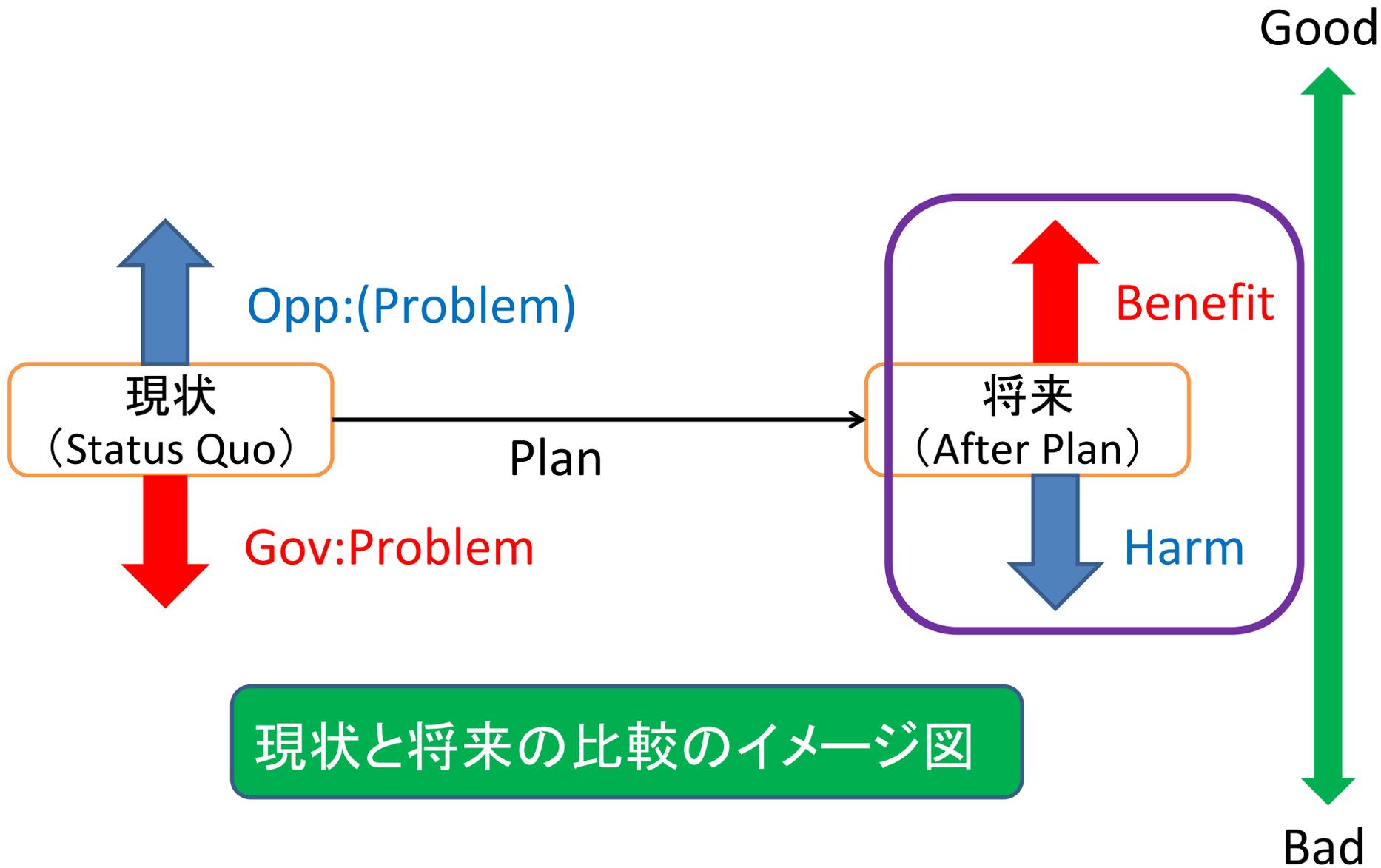
自分たちのサイド(Gov、Opp)を支持する理由

→ Gov:なぜPlanを提示するのか

Opp:なぜPlanに反対するのか

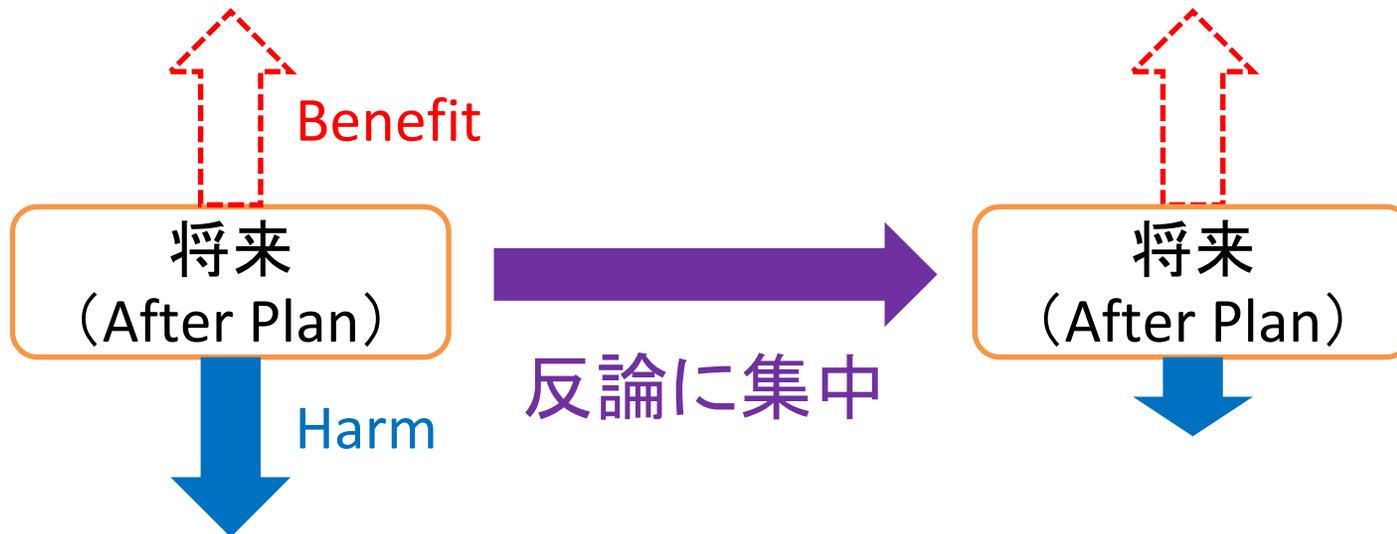
Argumentはとても大事です！！

Argumentなしでは勝てません！



Argumentが勝敗を決めるイメージ図

(Govの場合)



反論でどんなに相手のArgumentを弱めても、
自分たちのArgumentなしでは相対的に劣ってしまう

2) Argumentの考え方

ではArgumentをどのように考えるか？

【Motion】

THBT Japan should join TPP.

【Motion】

THBT Japan should join TPP.

Gov:輸出産業の支援

Opp:農業へのダメージ

【Motion】

THBT Japan should join TPP.

Gov:輸出産業の支援

Opp:農業へのダメージ

普段新聞などを読んで、話題になっている
政策について情報を収集しておくことも大事

【Motion】

THBT Facebook should

remove page joke about rape.

【Motion】

THBT Facebook should
remove page joke about rape.

「レイプについてどんなJokeが問題になっているんだらう？」
「どういうArgumentを出せばいいんだらう？」

【Motion】

THBT Facebook should
remove page joke about rape.

「レイプについてどんなJokeが問題になっているんだらう？」
「どういうArgumentを出せばいいんだらう？」

→切り口を用いて考えることができます

Argumentを考えるための切り口

①Theme分析

→何に関するディベートか考える

②登場人物分析

→motionの登場人物について分析する

③Keyword分析

→motionのKeywordについて分析する

【Motion】

THBT Facebook should
remove page joke about rape.

<Govの場合>

①Theme分析

- ・表現の自由
- ・rapeを減らすことで社会の安全を守れるか

②登場人物分析

- ・女性のrape被害者、ダメージは深刻
- ・facebookのuser: teenagerなど若い人が多い

③Keyword分析

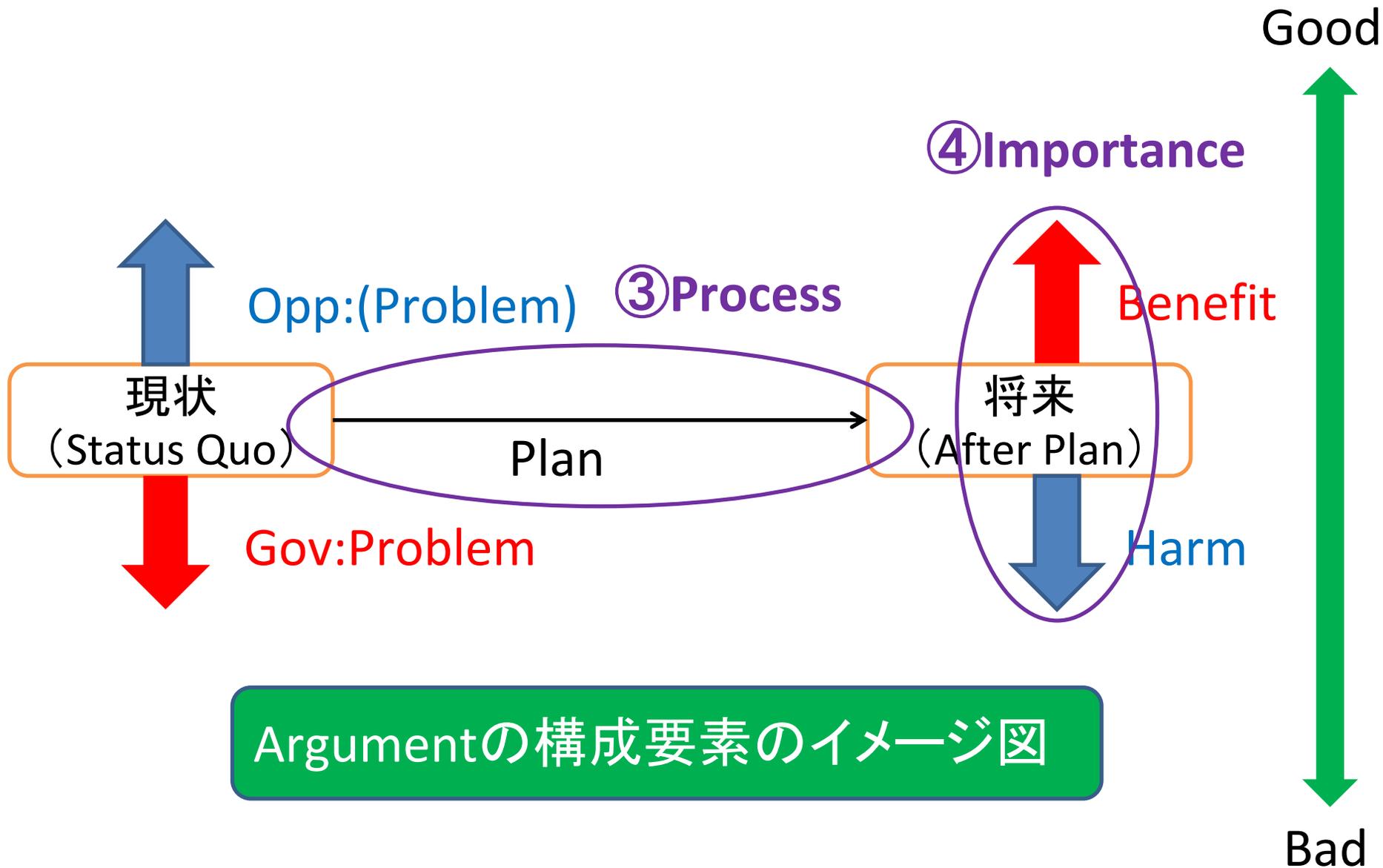
- ・Facebook: userも増えており、「いいね」ボタンもあり、
情報の拡散性、影響力が大きい
- ・joke: rapeに対する深刻なイメージを和らげてしまう

3) Argumentの伝え方

ではArgumentをどのように伝えるか？

Argumentの構成要素

- ① Signpost
- ② 1 sentence (conclusion)
- ③ How does it happen? (process)
- ④ Why is it so important? (importance)



【Motion】

THBT Japan should join TPP.

① Signpost

→ Promotion of exporting industry

② 1 sentence (conclusion)

→ TPPに参加することで、現在苦戦している輸出産業を支援することができる

③ How does it happen? (process)

→ <現状> 輸出産業の苦戦

<将来> 輸出産業に市場拡大のチャンス

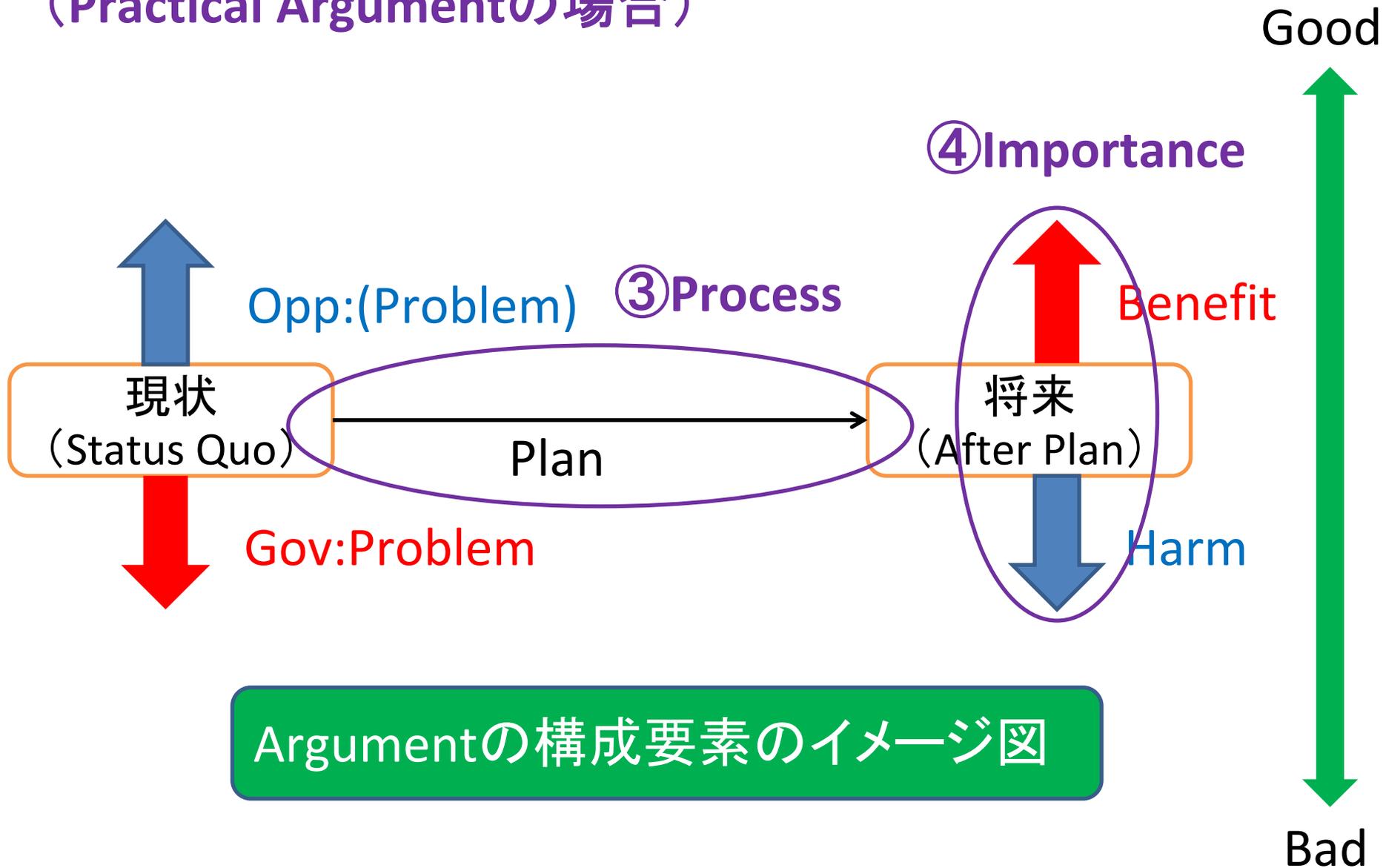
④ Why is it so important? (importance)

- ・ 輸出産業による雇用の拡大、Job opportunityの増加
- ・ 雇用拡大に伴う消費活性化、税収の増加

【Argumentのタイプについて】

- ① Practical argument
→ 実害（人が死ぬ、無職になる）
- ② Principle (Philosophical argument)
→ 原理原則
（モラルや責任論的な観点からモーションをサポート）

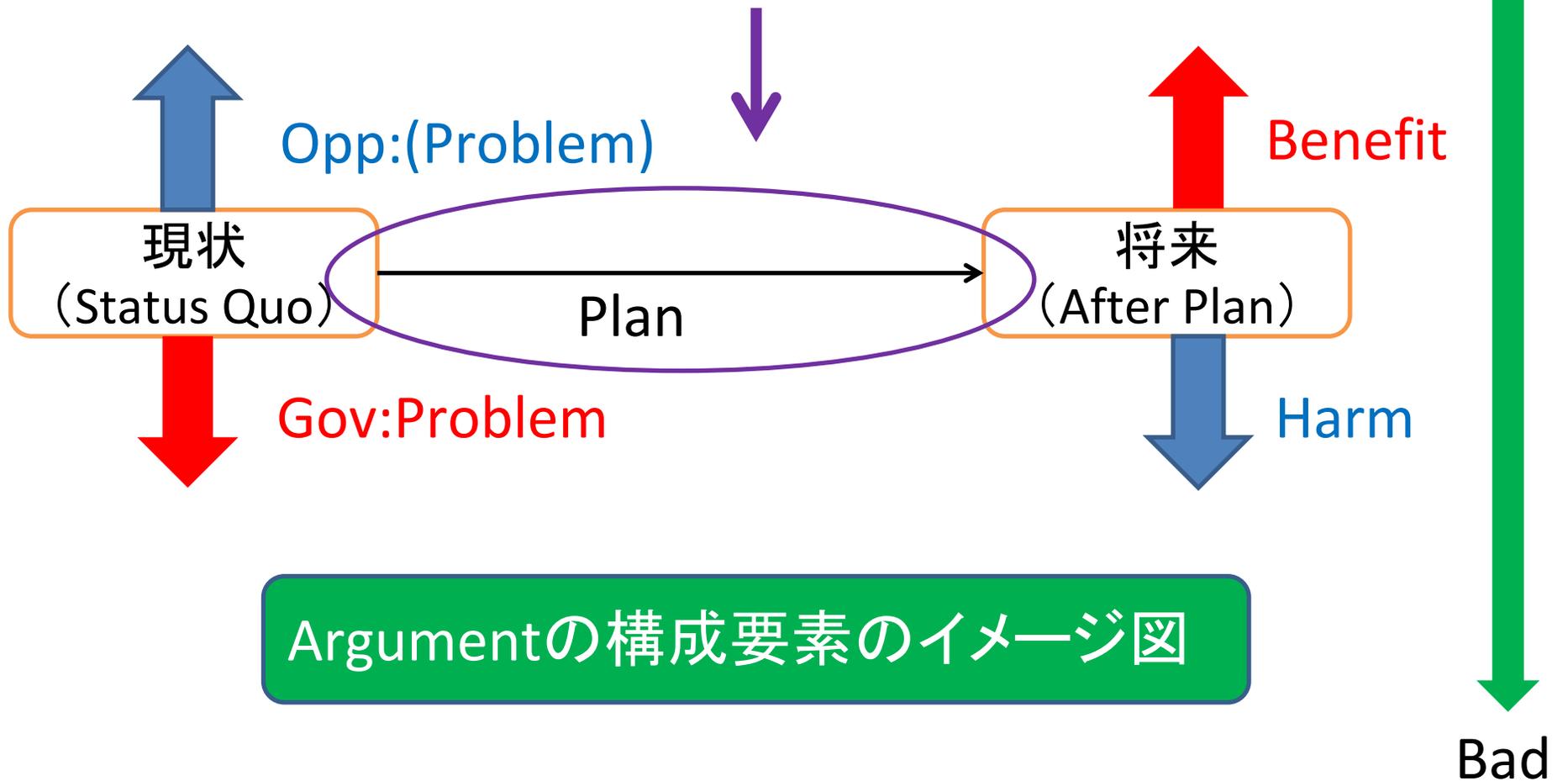
(Practical Argumentの場合)



Argumentの構成要素のイメージ図

(Principleの場合)

やるべき、やるべきでないのReasoningにフォーカス



【Motion】

THBT Facebook should
remove page joke about rape.

① Signpost

→ Freedom of expression

② 1 sentence (conclusion)

→ Freedom of expressionは絶対的なものでなく、
第三者に対して危害を加える場合制限の対象となる

③ Reasoning

→ 例えば、violent TV、hate speechなども、社会に与える影響を考慮し規制の対象となっている。Rapeという犯罪が女性に与えるダメージの深刻性を考慮して、Rapeを助長し得るようなJokeは規制すべきである。

実践演習

では実際にArgumentを考えて、
アウトプットする演習をしてみましょう

演習1) Argumentの考え方

演習2) Argumentの伝え方

演習1) Argumentの考え方

【演習Motion1】

THBT Japanese Government should abolish death penalty.

Gov、OppのArgumentを考えて
みて下さい(10分間)

→どういうArgumentが思いついたか、
後でSignpostとConclusionを発表
してもらいます

【演習Motion1】

THBT Japanese Government should
abolish death penalty.

<Govの場合>

①Theme分析

- ・刑法に関するディベート

→刑法の役割: 社会の安全(抑止力)、被害者救済
加害者の罪を償う責任や権利

②登場人物分析

- ・一般人(Potential victim)、被害者、加害者、容疑者、
裁判官、死刑執行者

③Keyword分析

- ・death penalty (Govとして悪く分析する)

→・人の最も重要な権利である生きる権利を奪うもの
・一度執行してしまつと、もう取り返しがつかない

【演習Motion1】

THBT Japanese Government should
abolish death penalty.

<Govの場合>

1. 残虐性
2. 冤罪の危険性
3. 死刑執行者や裁判員の負担

【演習Motion1】

THBT Japanese Government should
abolish death penalty.

<Oppの場合>

①Theme分析

- ・刑法に関するディベート
→刑法の役割:社会の安全(抑止力)、被害者救済
加害者の罪を償う責任や権利

②登場人物分析

(登場する人物は同じだが、分析の方向性がGovと異なる)

- ・一般人(Potential victim)、被害者、加害者、容疑者、
裁判官、死刑執行者

③Keyword分析

- ・death penalty (Oppとして良く分析する)
→・死の恐怖によるPotential criminalへの抑止力を出す
・死刑に相当する重犯罪の被害者を救済する

【演習Motion1】

THBT Japanese Government should
abolish death penalty.

<Oppの場合>

1. 加害者の責任
2. 社会の安全の確保
3. 被害者救済

演習1) Argumentの考え方

【演習Motion2】

THW ban abortion.

Gov、OppのArgumentを考えて
みて下さい(10分間)

→どういうArgumentが思いついたか、
後でSignpostとConclusionを発表
してもらいます

【演習Motion2】

THW ban abortion.

<Govの場合>

①Theme分析

- ・生命倫理(Bioethics)に関するディベート
→胎児の生きる権利(Gov)と母親の選択権(Opp)
で対立するディベート

②登場人物分析

- ・胎児、母親

③Keyword分析

- ・abortion (Govとして悪く分析する)
→
 - ・人の最も重要な権利である生きる権利を奪うもの
 - ・母親にもリスクがあるoperation

【演習Motion2】

THW ban abortion.

<Govの場合>

1. 残虐性(胎児の生きる権利)
2. 母親への危険性(Physical、mentalの両面)

【演習Motion2】

THW ban abortion.

<Oppの場合>

①Theme分析

- ・生命倫理 (Bioethics) に関するディベート
→ 胎児の生きる権利 (Gov) と母親の選択権 (Opp)
で対立するディベート

②登場人物分析

- ・胎児、母親

③Keyword分析

- ・abortion (Oppとして良く分析する)
→ ・母親に子供を産むかどうかという人生において
重要な選択肢を与える
・望まれない子供が生まれてきて不幸になるのを防ぐ

【演習Motion2】

THW ban abortion.

<Oppの場合>

1. 母親の選ぶ権利
2. 子供の幸福

演習2) Argumentの伝え方

【演習Motion】

THW make voting compulsory.

実際にGov、Oppとして
ディベートをしてみましよう！

Argumentを説明する流れ

① Signpost

② 1 sentence (conclusion)

▪ How does it happen? (process)

→ ③ 現状 (Status Quo)

④ 将来 (After Plan)

現状と将来との違いについて、motionとの
Relevancyを出して立証することが重要です！

⑤ Why is it so important? (importance)